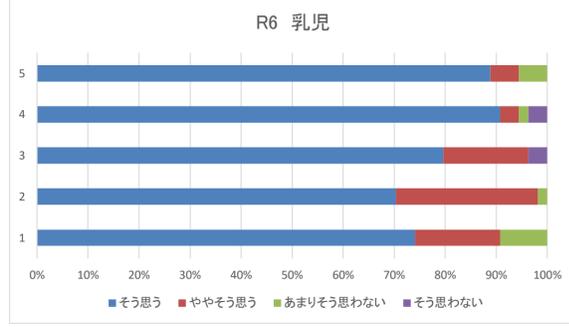
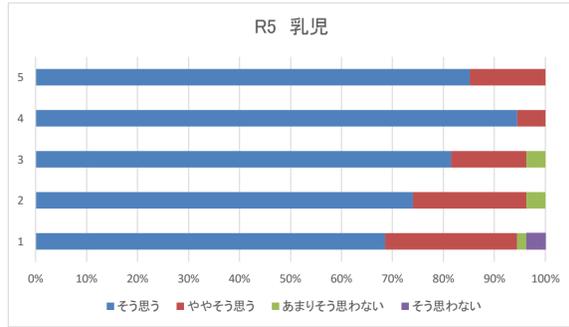


■アンケートの集計結果

<乳児クラス>

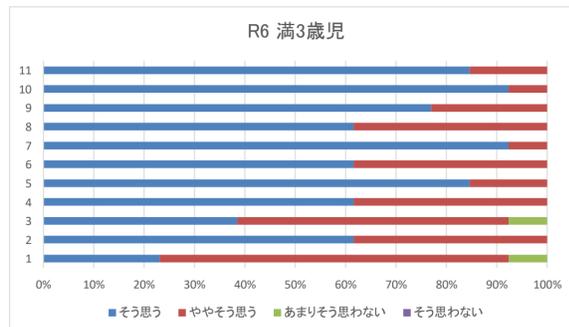
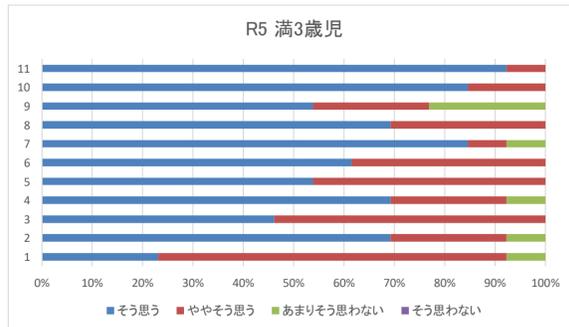
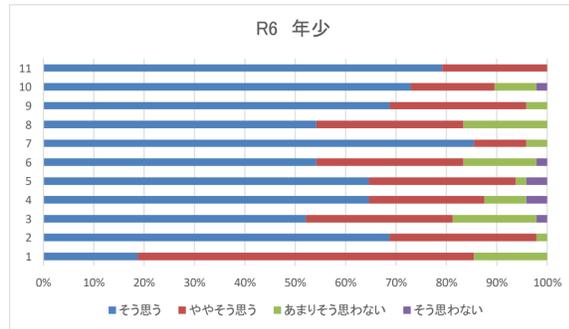
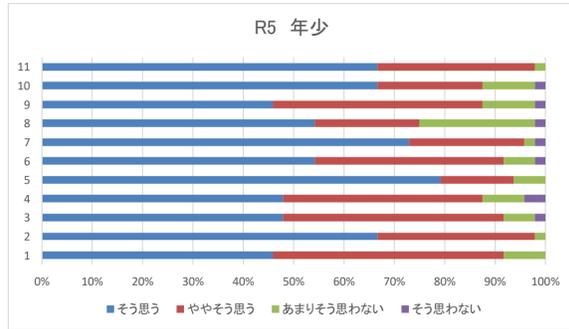
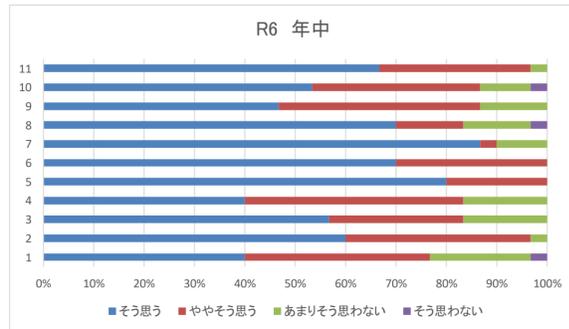
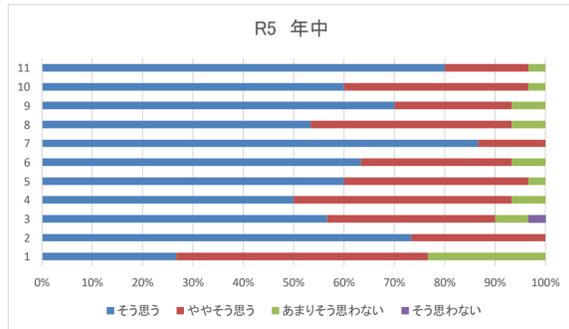
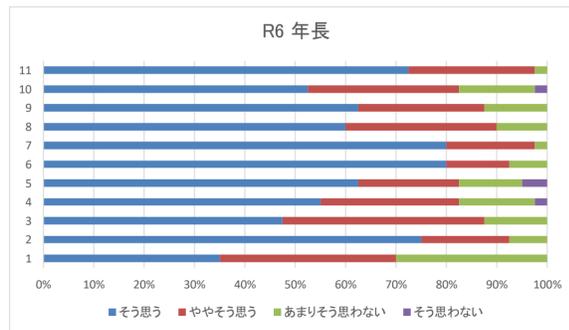
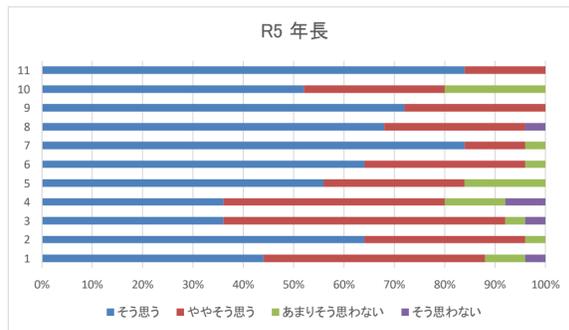
質問1	質問2	質問3	質問4	質問5
お子さんは、園に登園することを楽しみにしていますか？	お子さんは、感受性が豊かだと感じるときがありますか？	お子さんは、クラスの先生に親しみを持っていますか？	お子さんは、園生活で成長していると感じますか？	お子さんは、自園給食の内容に満足していますか？



<満3歳児・年少・年中・年長クラス>

質問1	質問2	質問3	質問4	質問5
お子さんは、誰にでも自分から挨拶をしたり、感謝の気持ちを伝えることができますか？（ありがとうの言葉など）	お子さんは、感受性が豊かだと感じるときがありますか？	お子さんは、話を聞く時、相手の目を見て聞くことができますか？	お子さんは、お家で進んでお手伝いをすることができますか？	お子さんは、絵本に興味を持ち、読んでもらおうとする姿勢が見られますか？

質問6	質問7	質問8	質問9	質問10	質問11
お子さんは、集団生活の基本（順番を守るなど）がきちんとできていますか？	お子さんは、体育活動（跳び箱、縄跳び、鉄棒、一輪車、ボールなど）を楽しんでいますか？	お子さんは、園に登園することを楽しみにしていますか？	お子さんは、体育活動を通して、体が丈夫になったと思いますか？	お子さんは、英単語や英語の歌などに興味を示していますか？	お子さんは、自園給食の内容に満足していますか？



■アンケート結果の考察（気付いた事・今後の課題など）

<乳児クラス>

- 質問1 園生活の中で殆どのこどもが登園を楽しみにしてくれている結果にうれしく思います。ちいさなこどもの事ですので、日によって機嫌の良いとき悪いときもあると思いますが、毎日楽しみに登園してもらえるように、これからも寄り添っていきます。
- 質問2 感受性については、乳児のお子様は発達途中な部分もあると思いますが、笑ったり泣いたりいろんな表情をみせてくれていますので、これからもたくさんの経験の中から感受性を育んでいってもらえるように過ごします。
- 質問3 園で関わる保育者は保護者の役割りを担って保育しています。今回「あまりそうおもわない」の回答があり子どもたちへの関わりについて振り返り、担任への親しみが増すように頑張ります。
- 質問4 保育する中でお子様の成長を殆どの方が感じて頂いている事を、うれしく思います。しかし「そうおもわない」との回答もありました。日々生活する中で園での子どもたちの様子や成長をお伝えし保護者と担任と共有しながらたくさんの経験のなかで成長を感じて頂けるように取り組みます。
- 質問5 自園給食に満足して頂けてとてもうれしく思います。管理栄養士や調理士も、どんな調理方法だったらこどもたちが喜んで食べてくれるのか考えています。こどもたちも好き嫌いなく食べられるようになり、おかわりもするようになっていきます。これからも楽しい食事が提供できるよう努めます。

<幼児クラス>

- 質問1 挨拶については、場所や環境も関係あると思われれます。園生活では挨拶は当たり前になっている所もありますが、「自分から」という所に難しさがあるのかも知れません。挨拶当番など挨拶ができる環境づくりを工夫していきます。
- 質問2 感受性はどの学年も良い結果が出ていると思います。こどもだからこそ感じられるものを大切にしながら、園生活を通して様々な経験のなかでより豊かな感受性を育める様に、取り組んでいきます。
- 質問3 相手の目を見て聞くことは、集中力がいらいます。アンケートの中でゲームやタブレットに夢中になっているという回答がありました。園ではお話を聞くときに目を見ることを声掛けて出て来ていますので、環境も必要なのかも知れません。
- 質問4 学年によって違いはありますが、進んでお手伝いをしている事はうれしく思います。園でもお当番活動を通してお手伝いを積極的に取り組めるようにしています。お手伝いを通して役立ち喜びを感じ、家庭でのお手伝いも促していくようにします。
- 質問5 結果は学年によって差はあるようですが、園で行っている貸出絵本を読み聞かせて頂いていることを、うれしく思います。絵本を通して想像力を育ませたり字を覚えたりしますので絵本を活用して頂きたいと思います。
- 質問6 集団生活をする中でルールや約束を守って過ごすことは出来ていると思います。成長する毎に意識も高まってきますので、こども自身がルールを理解し実践が習慣づくようにしていきます。
- 質問7 体育活動ではどの学年も楽しく指導をうけています。こどもによっては得手不得手もありますし、興味のあるなしによっても変わってくると思います。縄跳び、跳び箱、鉄棒、ボールは体育指導を通して上達しています。出来たことを喜び、達成感を味わいながら積極的に参加できるように講師とも連携していくようにします。
- 質問8 登園を楽しみにしている事も毎日のことになると日によっての違いもあると思います。何かあるとぐずってしまい、保護者と離れる不安もあるようですが、不安が軽減され登園を楽しみにして頂けるよう子どもたちに寄り添っていくようにします。
- 質問9 体育指導を通して基本的な走る、跳ぶ、ぶら下がるなどの動きをサーキットで経験しています。年齢によりだんだんと体力がついてくるものですので、遊びや指導を通して楽しみながら体力づくりに繋げられるようにします。
- 質問10 英語指導では年齢に応じた指導をしています。小さな学年は歌やゲームを楽しみ、年長になるとアルファベットを習い、書く練習もします。言葉の理解は難しい事もあると思いますが指導だけでなく日々の生活の中で常勤の teacher と関わり耳から自然と英語に親しむ環境をより多くつくるようにしていきます。
- 質問11 多くのこどもたちが自園給食に満足して頂けてうれしく思います。食育を通して苦手だったものも食べられるようになり、食べる事の大切さも学べていると思います。又、調理実習を通して季節の旬の食べ物を知ったり、節句の料理を作って食べたりして興味を持てるようにしています。管理栄養士と連携しながら美味しく楽しく食べ、更に満足してもらえるように取り組みます。

以上